

(1)

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

宮田選手(カヌー)が準優勝

体操、弓道も紀南勢活躍

長崎国体は15、16日、各種目の決勝があり、カヌーの成年男子カヤックシングル(K1)500㍍で宮田悠佑選手(県教委学びの丘)が1分49秒274を記録して準優勝した。ほかに、カヌーや体操、弓道で紀南勢が入賞した。

(県教委学びの丘)が4位入賞。C1の500㍍でも7位に入った。

成年女子では、西山史扇選手(エバグリーン)がK1の200㍍で5位に入り、500㍍では6位入賞した。

田辺工業高校3年の今村啓志君と神島高校3年の吉田南翔君は、少年男子カヤックペアに登場。200㍍で6位、500㍍では7位にそれぞれ入賞した。

カヌー競技は諫早市であった。宮田選手はK1の200㍍でも7位に入賞した。カナディアンシングル(C1)200㍍では、阪本直也選手

った。2001年と07年以來、過去最高タイ記録となる順位。選手5人中、4人が田辺工業高校の生徒。3年の楠川雄太君と山本群君、2年の佐々木倫緒君、1年の筒井宏樹君。残る1人は和歌山北高の生徒だった。

島原市であった弓道では、県チームが成年女子団体の「近的」で7位に入賞した。決勝トーナメント1回戦で岐阜県チームに8-10で敗れ、順位決定戦に回った。出場したのは今井梓(田辺市中芳養小)、石本千夏(日高高校)、大庭彩加(酒直)の3選手。

体操競技は長崎市で少年男子の部があり、和歌山県選抜チームは団体総合で7位に入



宮田悠佑選手